

347

同市在任
検挙

柳及び若田両老等、家族等の書信によると
市では最近復又検挙がなされ、田中邦彦、
田中豊、加原寛、中河治治等合計約二十名程
が検挙されたと云ふ。

スペイン領事との会見模様は竹岡老によつて
明日詳細に報告される予定となつてゐる。右は
各返の代表者が一様に同意を以て、一つの記録
に基づいて同時に発表する申合となつて居るが、一
部では代表者が駆け抜け切つた功利的に、今晚既に
発表するものがある。

可笑い事は、此の非常時國難にあつてゐる
がらも、こんな収容所内で、同胞同志の勢力争ひ、
虚栄の争ひや争ひが、一進一退を繰り返して、
西北帝が少数だとどくウルサイは寧ろ滑稽で
もあり且非常時不謹慎でもある。

五月五日(大)

本日前十時頃、吾が区域(第四区)人員食堂に
集合の上、昨スペイン領事との会見の顛末を報告、
竹岡会見記録と朗讀の後、田中老が更に質
問に應答詳細に語り説明するやうになつた。
会見顛末の記録左の如し。

① 1942年五月四日、ニューオリアンズ駐在スペイン
領事がレー氏、米國の務省ヤング氏及びエッケ
ル少佐、代表者会見要矣。

348

△ ケーシング 通達

1. 収容者の家族に生活に経済的補助を必要とする時は、妻子名(各年齢附記)のリストを提出せよ。
2. 収容者中、凍結令、方向保管等、理由にて全員の使用となし、~~情~~ 情態にらるもの全上。
3. 収容者中無資産にて家族より送金、全キきもの同上。

◎ 交換拘囚の関する質疑應答

問、収容者は帰国せねばならぬか。

答、収容者非収容者別しく帰国希望者のヲ無制限に拘要せしむ。

問、出発期日は。

答、第一回は4月(土)末短育出発。

但し第一回は外交官等と主い婦女子老人病者の順序にて乗船。

問、第二回の出発期日は。

答、第一回船と共より約二ヶ月後キハ。

問、家族並に被監禁者にて拘囚希望者は如何。

答、帰国希望者は居住地に於て其旨を官向に申し出て、手續を踏むにらざれば、帰国の機会を失キ事らるべし。

問、帰国準備の如何のタイムをキヤード

答、準備の如何の約一ヶ月前出発を予告し、必要られば電報・交換と許す。

349

- 由. 所持金に制限あり
 答. 独逸人、伊太利人は各三百弗と許されトルは
 日本人も金銀とさへい。
 問. 手荷物の数量
 答. 身の廻りにて一人物百五十斤、家財道具等は許さる。
 問. 家族同伴の場合の所持金額に限度あり。
 答. 判明せず、調査すべし。
 問. 所持金取寄せの際に凍結令融通の便法をきや。
 答. 判明せず、調査。
 問. 家族同伴帰國の場合、主人の荷物と家族が
 持ち帰り得や。
 答. 判明せず、調査。
 問. 家族と同伴帰國し得や。
 答. 出来得る限り可能ならむべし。
 問. 帰國途上の待遇如何。
 答. 船客として取り扱ふ。(例、ホールの、桑港間の
 如き取扱はせしと云へり。注記はホールより
 大陸へ留學同胞輸送の際、虐待はする事と意味あり)
 問. 我々収容者母子を、残る家族中、被補助
 家族は其の前と同様同伴保護と得や。
 答. 米政府には其の責任を主地方慈善団体に
 して補助すべし、然らずんば日米政府に於て、スペイン
 領事を通じて補助すべし。
 問. 帰國航路如何
 答. New York 出發、南太西洋を經、アフリカ半島、ボル

トカ、領にーレンス、マーカーズ港に到り交換するものとす。
 問、セネガル国際会議に於ける俘虜に関する議定書の
 複写を申受けらるや。

答、お渡しは、但しエッセル・デ・佐と通じて。

問、日本俘虜交換に関する条文を知りたい。

答、交換問題は凡そ、電報交換に依りて成立するもの
 ならば、条文を。

問、家族と共に帰国する通信可能なりや。

答、葬持社を通じてやりあふなり。

因に葬持社代表は収容者と全見すべき追而る所と
 訪問すべし。

問、在米永住者は帰国の際、再入国の権利を保留
 するや。

答、媾和談判の結果のみに判然するものとす。

問、布哇より帰る家族の経費出立までの費用は
 何れの負担なりや。

答、米國政府に負担のこと。

問、帰国希望者の家族をせめて便宜の場所、集めようや。

答、判明せむ。

問、帰国希望者の年齢に制限ありや。

答、滿廿一歳以上の市民は特別許可を要するも、其れに
 該當せざらば、帰国は可能なり。

問、去るの際、所持品の取調べを要すや。

答、所持品の出発の際には官有品、紛失を限り取調べ
 せむも乗船の場合には検査ありものとすべし。

351

△ 待遇改善に関する要求 △

問. 各人は俘虜よりや監禁よりや.
答. 俘虜にあらば、非戦闘員敵國人として監禁せられるものなり.

問. 其の待遇にいかん差ありや.
答. 俘虜は軍の絶対命令下に行動すべきものなり. 監禁者は自治制に従ふ. (日本は開戦と同時に国際聯盟協約を採用したるものなり)

問. 収容者の所持金は如何に使用し得や.
答. 然るの所持金は軍部にて保管し、必需品購入の便を図る、但し使用金額には限度あり、其の限度は漸次之を定むるを要す.

問. 日用品、給食如何.
答. 一人一日金十圓の替券を配布す.

問. 電報及び通信の件に付て如何なる制なかりや.
答. 一月一通の電報は日本向け打電、將も國內に於ては其必要を認めれば、之を許す. 通信は日本側と可なり、之は較て華府政府と通じて發送せらるるものなり.

問. 身廻りの入手及び費金は如何.

答. 入手する事は可なり、發送は絶対に不可なり.

問. 大陸、ハワイ、パナマ等にて、保管せられたる金品の入手は如何.

答. ワシントン駐在スペイン大使と通じ交渉に其の實現を図る.

352

問、不衛生なテント生活の改善如何。

答、約二ヶ月後に到ればテント生活より解除せらるゝと云ふ
信に（半永久的の寮屋）。

問、洗濯場設置の件如何。

答、洗濯板並に同タビ各七+個は既に注いであり。
但し Soap 等は配給すべし。

問、収容者の労働範囲如何。

答、病氣おらざる限り、リーダー指令に依り、キャンプ経営に
関する一切の労働に従ふべき義務あるものとす。

但し外部労働の希望者には其の時間により賃金
を支拂ふ。

問、邦文雑誌の購入、レデイオの聴取は如何。

答、従て許可せらるゝも邦文及び雑誌は出来得る限り、直
接費より所より購入する事。邦字邦文に限りワシントン
の許可を要す。レデイオは現在キャンプ内に保
管せらるゝものは之を検査後其の使用を許可す。

問、禁制品目について明答を得ん。

答、武器及び類似品は禁制品とす、其他は明
答を得ず。

問、従ての紛失品は賠償せらるゝと云ふ。

答、紛失の場所、日時、品名、價額等を明記し、其の
リストを作製し軍部と直に、スペイン領事館に
提出せらるゝべし。

問、書簡用紙の購入は不可と云ふ。

答、購入出来ぬを取計すべし。

問. 新雑誌書籍等、代金支拂い法について、
 答. 軍保管令中より支拂ふやを許す。

問. 電話の使用を許さや。

答. 絶対必要と認める場合之を許す。

問. パナマ収容者、家族面会を許さや。

答. 収容者は外出不可能なれば面会は出来
 ざるも文通は許す。

問. 日英字典書籍バイブル、佛書等の保
 管(シラア及びハワイ)をせざるもの返還
 さるべきものや。

答. ス페인大使を通じて之と交渉す。

問. 日中に於ける米人収容者は家族と同居
 と許され好適な居住と多しか事実なりや。

答. 日中内地に於ては然りと聞~~え~~き、現
 在は戦争擴大にて知らず。

問. 今後荷物に関する取扱いは所有者と
 立合の上りはんや。

答. 籍失等の事なりたる此の要求あるも今後
 は斯ることあるべし。

問. 今後時折キャンプを訪問し我等と会見
 する事可能なりや。

答. 会見、希望ありたる場合、大使の許可を
 仰ぎ諸氏の意に済まやう努力すべし。

前記の会見願末は五月四日午前十一時四十分
 より一時迄、午後二時廿五分より三時迄の

354

二回に渡り、収容所別室に於ておられたるものか、出席者代表一同頗る効果的であり、ものごとく認めたり、我等の待遇にも、可成り好転するものと信ずる、七百四名の同志諸君協同の實を主として善所せられんことを。

以上の如きものであつたが、本會見中、在日米人の待遇に關し、米務省のヤング氏は頗る好意を以てゐるが、おレコンマニウ等は very bad だ、然しこれも戦争だからとせむを得ふ、この意を満らし、各人の家族強制的別居に處するが如き口吻に於て云ふ、即ちスペイン領事館の答へは率直簡裁だつたので、且又誠意ある答へを、和人類代表出席の好意を買つておこ。

午後になり、竹岡君から更に移動に關する左の好い報告がらつた。

更に移動豫告は、

何ヶ月以内の内に各人は同じく何処へか移動する事に就て、先に出発日前一日にて豫告あるが、其れとも三時間前に突如通告を受けるに至るか不明であるから、今から急に處する所、荷物は豫めの整備、手廻局に付て出に置とす。又移動先は究明せんが、現在の場所よりも高知で海抜約四千呎の地處と付けは発表せられたと。

又手紙は明日より無税とあるが、air mail 或は special mail 等は印紙を貼らねばならぬ。

355

今度は何処へ移されるか知らぬが、年々群の
ねんりを廻されるからこゝで迷惑至極だ。
こんな年々最初からエソラから直接移した
らうと云ふものと思はれる。

昨日久し振りに "The Oregonian" を通
讀した。報道統制の其後の記事には変更も
なかった。

在ホ市約四十軒連名の各主婦からエソラ
出費の爲各種の食料品が寄贈送られたのだ
ったが、出費に際し田中トナーが運賃と拂ひ
当り、特送と依頼した grocery が今日新
くらに渡された。各デパートに分配。福神漬
フーニユ、或は梅干のツクダニ塩辛で各のデ
パートへ数打宛りされた。

今日また日曇天、蒸暑い。夕景高鳴と云ふ。

昨夜十時過ぎ頃、構柵の車庫一方に銃
声の夜の静寂を破って、各デパート内の同胞向に
何らかの異変動費ではなかつたかと、立ち出で偵察
したものの其処は空にさほつて多へた。僕は
夢現に聴いたが騒ぐ事の程でもなし、今朝に
なつてみると、何処か Warehouse の近辺で間違
ていかなるが、そつ放したのだと。

今日は端午の節句だ。柏餅の片断も見られる。

五月六日(水)

胃腸復又甚に悪い。昨日は晝飯と抜き